

大阪府立芥川高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立芥川高等学校
(准)校長名	中山 哲也

開催日時	令和2年6月30日(火)
開催場所	書面による開催
出席者(委員)	相川会長、清水委員、松原委員、渡辺委員
出席者(学校)	校長 中山、教頭 富山、事務長 川谷、首席 藤原、進路指導主事 山崎
協議資料	令和2年度学校経営計画、授業アンケート(1学期実施分) 2020年度入試結果、3年5月進路希望調査結果、2020年度進路指導計画
備考	

議題等(次第順)

- ・会長及び会長代行の選出について
- ・4月からの学校の動きについて
- ・令和2年度学校経営計画にもとづく本校の取組みについて
- ・進路指導部より(2020年度入試結果、3年5月進路希望調査結果、2020年度進路指導計画)
- ・生徒による授業アンケートについて
- ・その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・会長及び会長代行について、相川委員を会長に、清水委員を会長代行に選出することが賛成多数により承認された。
- ・4月からの学校の動きについて、生徒の安全面を第一に置き、生徒専用ホームページを利用した学習課題提示や、分散登校時の3年生対象進路関係ガイダンスを実施したことに対して高く評価する意見が多く出された。
- ・学校経営計画について、達成目標の数値設定の整理や文言の整理・変更により、中期的目標の内容がより明確になった点や、本年度の取組内容に複数の新たな視点が加わったことを評価する意見が出された。また、取組の内容に求めるものとして、「自立」の力を身につけ育むこと、危機管理体制の確立、ICTの利活用の推進などが挙げられた。
- ・進路指導部より、今春卒業生は来春再受験する生徒の割合が低く、多くの合格を勝ち得たこと、現3年生は昨年度3年生に比べ4年制大学進学希望者が4ポイント程度多いこと、分散登校を利用して3年生の進路希望別ガイダンスを実施したこと等が報告された。それに対し、新型コロナウイルス感染症の影響で今後も予定変更を余儀なくされるだろうが、これまで通りの進路指導の質を担保することを期待する意見や、この環境下で生徒が感じている漠然とした不安を取り除き、生徒が悔いのないチャレンジをできるようサポートを求める意見が出された。
- ・生徒による授業アンケートの内容について賛成多数により承認された。
- ・教員のきめ細かい指導や心のサポート・ケアも求める意見があった。また、校長ブログによるコンスタントな情報発信が「信頼される学校づくり」に有効であると評価する意見があった。

次回の会議日程

日時	令和2年11月中旬～下旬
会場	府立芥川高等学校 1階 校長室